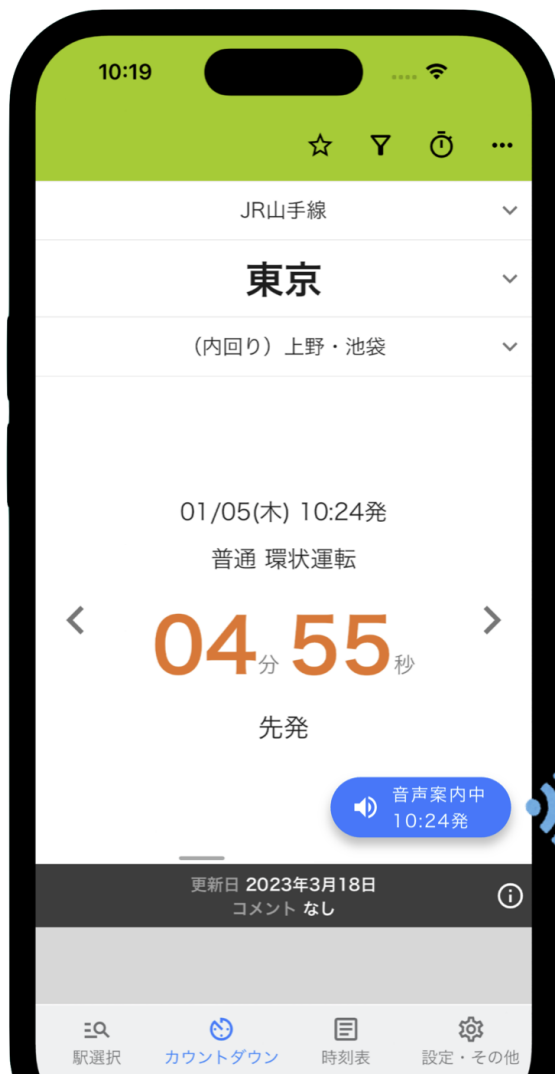


3. 特定非営利活動法人 位置情報サービス研究機構 時刻表カウントダウンアプリ「駅.Locky」

<p>機器・サービスの概要</p>	<p>駅.Lockyは、電車の次の発車までの時間をカウントダウン形式で表示する時刻表アプリです。</p>
<p>機器・サービスの機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● アプリ起動時に現在位置から最寄駅を素早く検索し、最寄駅の次の発車までの時間のカウントダウンを表示します。 ● 普段利用する駅と電車の行き先を時間帯別に設定しておくことで、アプリを起動してすぐにその電車のカウントダウンを確認できます。 ● Apple Watchアプリにも対応し、Apple Watch上でも普段利用する電車のカウントダウンを確認できます。 ● カウントダウンを音声案内する機能があり、歩きながらスマートフォンの画面を見なくても残り時間を確認することができます。
<p>情報アクセシビリティの配慮内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● VoiceOver / TalkBackによるスクリーンリーダー機能と、キーボードによる操作に対応しており、視覚障害や運動障害のある方もアプリを利用することができます。 ● カウントダウンを音声案内する機能により、視覚障害の方が都度画面を操作することなく残り時間を確認することができます。 ● 文字の拡大機能に対応しており、読みやすい文字サイズで利用することができます。
<p>問合せ先</p>	<p>特定非営利活動法人位置情報サービス研究機構 駅.Lockyサポート窓口 Email: eki.locky/atmark/lisra.jp (注)スパムメール防止のため「@」を「/atmark/」と表記しています。</p>

電車の発車までの時間を
カウントダウンで見やすく表示

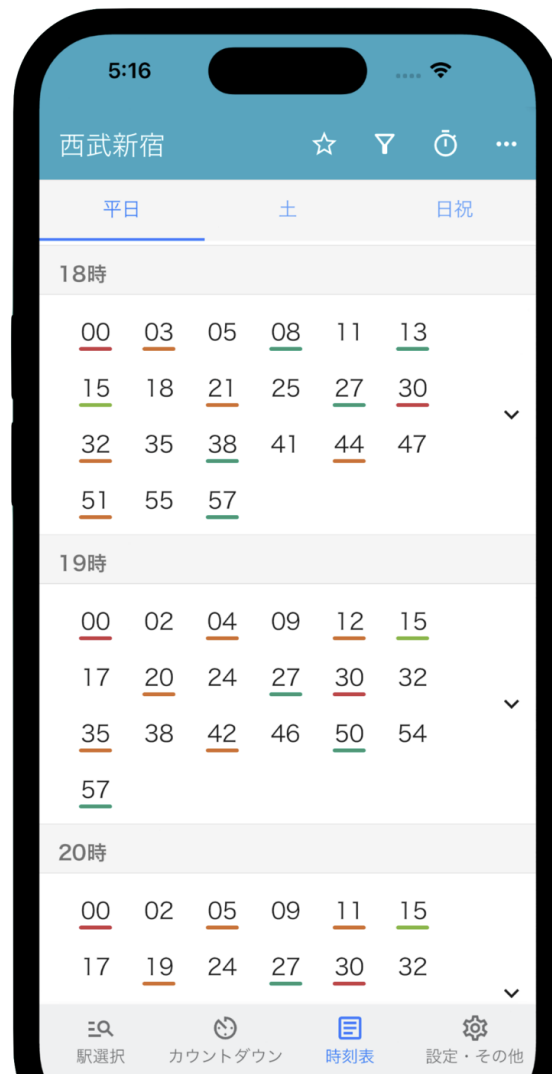


音声案内
にも対応

あと4分55秒

日本全国の駅の時刻表に対応

※時刻表データはユーザー提供のため、
全ての駅には対応しません。



当事者ニーズを
踏まえた開発

- アプリストアでのレビュー、メールでの問い合わせに加えて、コミュニティフォーラムにてユーザーの皆様からの意見を募集しており、そこで頂いた意見を積極的に取り入れて開発を行っています。
- 音声案内機能やアクセシビリティの機能については、そこで頂いた意見をもとに開発を行いました。

企業としての
組織的な取組

- 開発・運営は一人で行っており、組織としての取組は特に行っておりません。

審査結果の概要



多様な障害に対応した機能設計

- 音声カウントダウンにより、視覚障害者が端末を操作せずに残時間を把握できる点が高く評価された。
- VoiceOverやキーボード操作、色知覚への配慮に加え、点字ディスプレイへの対応により盲ろう者も利用可能とするなど、多様なユーザー特性に配慮した技術的な実装がなされている点が評価された。



コミュニティとの共創による当事者ニーズの反映

- 開発当初からユーザーコミュニティを形成し、当事者の声を直接機能改善に反映させる開発プロセスが確立されている。また、時刻表データを有志から収集するなど、ユーザー参加型の仕組みを構築し、実際のフィードバックに基づいた改善を継続している点が評価された。



個人開発ながら高い専門性と技術基準を追求する姿勢

- 1名体制というリソースの制約がありながらも、サポート体制の工夫やセミナー受講などを通じて主体的に改善に取り組んでいる点が評価された。
- JIS X 8341-3のレベルAAAの項目への準拠を目指すなど、高い意識と熱意が評価された。